

「パトロール隊」に 入隊しよう！

安心して暮らせる団地づくりのために

パパさん続々
入隊しています

安心して暮らせる
団地をつくるために
たくさんの方の参加
が必要です。

30~40分団地内を巡回し
ます。
(月に1回からでも大歓迎)
パトロール活動を継続する
ために皆様の参加をお願い
いたします。



防犯パトロール隊員活動と隊員募集について

稲毛海岸三丁目団地自治会では、新たに防犯パトロール隊に入隊してくれる住民の方々を募集しております。たくさんの方が「防犯の目」をもって生活していただくことによって、より強力な防犯体系がつくられます。月一回程度の見回りですので、ぜひご協力ください。

私たち防犯パトロール隊は、安全で安心して暮らせる団地づくりを目指し、居住する住民が自主的に行っている防犯活動です。私たち稲毛海岸三丁目団地自治会も防犯や団地内の危険個所のチェック、違法駐車のチェックなどを中心に活動しています。防犯パトロールでは、隊員の活動を見せることや、監視の目を増やすことにより、犯罪企図者に犯行を思いとどまらせることができます。そしてパトロール時の交流により犯罪情報の交換の場ともなり、防犯について一人一人が意識をもち、さらにご近所同士が顔見知りになり、防犯についてのコミュニティが形成されます。

「団地住民自らが団地の安全を見守っている」ことをアピールする事で、犯罪者側に「見られているのではないか、通報されるのではないか。」という危機感を抱かせる効果があります。

我々防犯パトロール隊は、交通事故や負傷事故等に遭わないように、十分注意して実施する必要があります。そのためには、交通ルールを守り、周囲の状況に十分に注意して実施していくことが必要不可欠です。

パトロールは、必ず2名以上で行い、反射テープや懐中電灯などを活用し、運転者から容易に見えやすいように心掛け、交通事故には十分注意します。

犯罪を目撃した時や「あれ？変だな」と感じたときは、自ら解決しようとせず、できるだけ早く110番通報することが大切です。

パトロール時には積極的に声掛け（あいさつ程度）をします。

これだけでも犯罪企画者は「見られている」「顔を覚えられた」と警戒します。

そして最後に、一緒に活動する隊員どうしのプライバシーを尊重し、秘密を守ることが人間関係において大変重要なことだと考えます。パトロール中に知り得た他人のプライバシーを守り、任務にあたるのも大切な要素の一つです。